



ぶらうに一おばさんニュース

植中みやこ[湖南省議会議員]

発行責任者 黄瀬 昇

2019年1月

第57号

くらしのねがいを市政に!



福祉のまちづくり

BROWNIE...

ブラウニーは、伝説の中に出てくる妖精です。疲れている人、困っている人の仕事をこっそり、ひそかに手伝うと言われていました。『ブラウニーのようにまちの人たちのために働きたい』植中みやこの願いです。

新年おめでとうございます。

いつもさまざまなところで、ご厚情とご指導を頂きましてありがとうございます。

皆さまには、ご健勝で新年をお迎えと存じます。この数年来、世界でも国内でも、想像がつかないような自然災害が続いています。幸いにして、私たちの湖南省は、大きな被害は少ないですが、平穏な暮らしに感謝しつつ、いつ起きるかわからない災害に備えて、ふだんからの十分な備えをお願いします。

今年11月までの2年間は、議会決算常任委員長、議会改革推進特別委員長として、市の財政をしっかりとチェックし、市民の皆さまに、より開かれ信頼される議会を目指してまいります。

また、甲賀病院組合監査委員としては、31年4月に運営形態が独立行政法人病院に移行することにより、さらに皆さまの健康に貢献できる病院経営がなされていくよう、役割を果たしてまいります。

〈12月議会報告〉

2020年度に改修完成予定、2021年4月から供用開始の予定で進んでいる東庁舎改修事業については、市民ワークショップやタウンミーティング、パブリックコメントなどが実施されましたが、市民の皆さまへの周知はまだまだと感じています。東京オリンピックを控えての資材高騰や、免震装置メーカーの不祥事もあり、現在の事業費の概算は約65億円、うち国の交付税措置のある起債は

約57億円と推定されています。議会では、庁舎整備特別委員会を設置して、進捗状況をチェックし、市当局に意見を伝え、また提言をしています。災害時にも安心でき、何よりも市民の皆さまに納得できる改修となるよう、どしどしご意見を出して頂きたいと思います。



災害ボランティアセンター設置訓練(9/2)

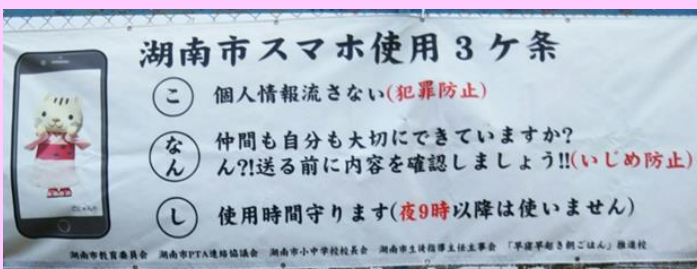


〈一般質問〉

小中学生のネット依存について

世界保健機関は、2018年6月に、オンラインゲームなどのやりすぎで、日常生活ができなくなる「ゲーム障害」を、新しい疾病に追加しました。昨年度の内閣府の調査では、小学生の65%、中学生の85%がインターネットを利用しています。平日1日あたりの平均利用時間は、小学生97分、中学生148分ですが、小学生の3分の1、中学生の56%が2時間以上利用しているとの結果がでています。便利さや、タイムリーな情報が得られるメリットの裏側で「ネットの使用をやめようとする」と落ち着かない」といった自覚症状があり、病的使用者に当たると判断された中学生は、約12%と推測されて、この5年間に1.5倍以上に増えています。ほとんどがオンラインゲームですが、自制心がきかなくなるほどの症状になれば、昼夜逆転、成績や体力の低下、不登校、暴言・暴力がみられるようになり、脳の障がいを起こすおそれもあるそうです。また、ネットいじめも深刻化しており、ゲーム人口の低年齢化も心配されています。ネット依存は自覚しにくく、抜け出すのが大変です。

【問】小中学校は、人格形成の大切な時期であり、早め早めの対応を



【答】「スマホ3ヶ条」を作って、家庭でルールを作り、守れているか話し合ってもらいたいと呼び掛けています。ネットいじめはあると

の前提で、注意深く見守って把握していきます

高齢者を地域で支える取組みは

人生100年時代といわれ、わが国の65歳以上の高齢者人口は28%、14歳以下のこども人口の2倍となりました。本市の高齢化率は20%をこえ、介護認定率も13.5%です。団塊の世代が75歳以上になる2025年度には、本市の高齢化率は、約27%と推定されています。日常生活に不安定な部分が出てくれば、短期間で介護認定に至る事例が増えてきたことを実感しています。

【問】今後、ますますニーズが増えていくことに伴い、介護現場の人材の確保対策は

【答】2025年には、滋賀県では3400人が不足するとの推定です。福祉人材確保推進協議会と協働して、就職フェアや研修会を開催し、確保に努めています。

【問】入院中、退院が近くなれば、病院の医師や看護師等から、退院後の医療や介護サービスについて話があり、ケアマネジャーが、身体状況や家庭環境を考慮して支援プランをたててくれます。退院してからの介護認定、となるので、認定審査会の結果が出るまでサービスが使えない、たとえば、退院後で、立ち上がったたり、歩いたりするのが大変な人が、本当に必要な時期に手すりを付けてもらえない、一人暮らしでも家事援助に来てもらえない事例が出ています

【答】入院中から専門職が連携して、退院後の症状によるケアプランをたてるマニュアルを活用することや、介護認定が見込まれ

る事例には、暫定的な決定としてサービス支給できることを、ケアマネジャーに周知します

待しています。

滋賀の縁創造実践センター事業との連携を

県内の福祉関係者らで組織する「滋賀の縁創造実践センター」は、この5年間、従来の福祉施策にはのらない、こども食堂や引きこもり支援、就労支援など、制度のはざまで、生きづらさを抱えている人を支えるための事業を取り組んできましたが、31年3月に解散します。今後は「ネクスト縁」として県社会福祉協議会が引き継ぐこととなります。

【問】まちづくり協議会単位で進められている「地域で支えあうまちづくり」は、生活支援コーディネーターを設置し、全世代を対象とした仕組みと説明されています。地域では高齢者対象だけでなく、全世代型の共生ケアといわれる取り組みもはじまっています。高齢者の健康対策や介護予防対策事業を、全世代を含む共生ケアの居場所づくりに

【答】地域に先進事例の情報を提供して、取り組みを働き掛けたい。



【問】約 4500 人育成された認知症サポーターの活用は

【答】認知症の人と家族が安心して地域で暮らし続けられるよう、さりげない見守りを期

【問】福祉制度のはざままで苦しんでいる引きこもりの人支援事業に、財源の確保協力を

【答】サービスの提供に対する報酬の仕組みがないため、財源が確保されなければ事業運営が難しく、課題を共有して可能な限り連携・協力していきたい。

地方公会計に基づく財務書類の活用を

【答】28年度決算から統一的な基準で財務書類を作成し、近隣市町との比較分析を行い、本市の財政状況を把握して、財政運営や各種計画への活用を進めているところです。

〈なんでも情報〉

- 懸案でありました医師確保は、来年4月より、石部医療センター、労働衛生センターにそれぞれ1名の配置が予定され、高齢化に対応する地域医療の充実が期待されます。
- 補正予算では、小学校残り4校のエアコン設置や来年度から菩提寺北学童保育所が2単位となる補助金等が決まりました。

ご相談もお受けしています

“何でも相談”安心ネットワーク

代表 植中みやこ

何でも困ったことは、お気軽にご相談ください。

プライバシーは絶対に守ります。

TEL FAX 0748-74-1060

<http://www9.plala.or.jp/u-miyako/>

農福連携で就労支援

植中みやこを育てる会

会長 黄瀬昇

明けましておめでとうございませう。

平素よりご指導・ご支援賜りまして、心より御礼申し上げます。

植中議員も、湖南市の中での課題解決に全力で飛び回っています。その一つに障がいのある人の就労の問題があります。

現状を見ますと、少しの手助けがあれば、仕事に就ける、そして生きがいを持って人生を過ごせる人がおられます。

湖南市においても、「農福連携」により、高齢者や障がいのある人に、就労の機会を確保するための活動が取り組まれています。

「農福連携」とは、一口でいいますと「障がいのある人が、農業を支える」、農業の主役・担い手になつて頂くことだと言えます。

農業に関わることによつて、障がいのある人には、生活にリズムが生まれ、心身のリハビリ効果があります。また賃金が向上すれば、楽しみや生きがいが高まると思われまふ。一方、地域農業に携わる側からは、多様な労働力が確保できる、障がいのある人の雇用促進に貢献できる、というメリットがあり、担い手不足の営農の経営の安定に繋がります。

植中議員も「農福連携による就労支援」で、福祉の湖南市が全国の先頭になることを目指して、全面的にバックアップしています。

より多くの障がいのある人が、生き生きと自立に向けて進めるよう、多くの皆さまに、この活動をご理解頂き、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

植中みやこ活動日誌(30年10月~12月)

- 10/1 議会決算常任委員会 市民活動相談業務
- 2 菩提寺歴史文化資料室運営協議会
- 4 介護予防サロンボランティア
精神保健相談業務
- 5 議会全員協議会 環境相談業務
- 6 介護相談業務
- 7 ひかり幼稚園運動会
身障者更生会グラウンドゴルフ大会
- 8 はり堂農まつり 福祉法人後援会活動
グループホーム宿泊ボランティア
- 9 甲賀病院組合議会 人権相談業務
- 13 障がい者スポーツ教室ボランティア
- 14 北山台運動会
- 15 議会運営委員会 事業評価提言
人権相談業務
- 16 介護相談業務 ケアホームボランティア
さつき会理事会
- 17 作業所相談業務
- 18 青色パトロール実施者更新研修
- 19 高齢者運転研修
災害ボランティアセンター会議
- 20 子育て支援相談業務
- 21 スポーツフェスティバル 健康まつり
介護相談業務
- 22 身障者要望活動相談業務
- 23 起業活動勉強会
- 25 議会改革推進特別委員会
所沢市視察受け入れ 介護相談業務
- 26 議会産業経済常任委員会
- 28 保育園民営化相談業務
- 29 総合教育会議傍聴 農福連携勉強会
- 30 甲賀病院監査 介護相談業務
- 11/ 1 介護予防サロンボランティア
- 3 ボランティアまつり
- 4 市民活動相談業務
- 5 下田地域タウンミーティング(庁舎整備)
- 6 保育園民営化相談業務
菩提寺歴史文化資料室運営協議会
- 8 菩提寺地域タウンミーティング(庁舎整備)
- 10 菩提寺まち協グラウンドゴルフ大会
障がい者スポーツ教室ボランティア

- 12 グループホーム宿泊ボランティア
- 14 甲西中学校文化祭ボランティア
菩提寺小学校クラブ活動ボランティア
高知県東洋町議会との交流会
- 15~16 甲賀病院組合監査研修
- 19 防犯相談業務
- 20 盲ろう手話サークル交流会 介護相談業務
学童保育所見学 ケアハウスボランティア
- 21 県社会福祉協議会研修
- 24 みちくさコンパス
- 26 医療費用相談業務
議会庁舎整備特別委員会傍聴
- 27 議会全員協議会 農福連携勉強会
- 29 議会運営委員会
- 30 甲賀病院組合議会全員協議会
作業所相談業務
- 12/ 1 地域まちづくりフォーラム
- 2 北山台「市長と地域のことを語ろう会」
- 3 議会本会議
- 4 菩提寺歴史文化資料室運営協議会
石部駅改修バリアフリー化意見交換会
- 5 進路相談業務
- 6 湖南市障がい児者団体連絡協議会要望と市の意見交換会
- 7 作業所相談業務
- 8 ことばの教室親の会クリスマス会
障がい者スポーツ教室ボランティア
- 10 議会本会議(一般質問)
- 11 議会本会議 議会運営委員会
- 12 議会本会議 議会運営委員会
予算常任委員会傍聴
- 13 産業経済常任委員会 介護予防サロンボランティア
- 14 精神保健相談業務
- 16 北山台ふるさと防災チーム会議
- 17 庁舎整備特別委員会傍聴 農福連携勉強会
- 19 甲賀病院組合監査 介護予防サロンボランティア
- 21 議会本会議 議会運営委員会
災害ボランティアセンター会議
- 22 精神保健相談業務
- 25 ケアハウスボランティア
- 26 甲賀病院組合議会
- 29 消防年末特別警戒慰問